

やすらぎ金沢通信 4月

☆ URL <https://www.ishikawa-c.ed.jp/yasuka>☆ E-mail yasuka@ishikawa-c.ed.jp

☆ TEL 076-243-1612 ☆ FAX 076-243-1663



この冬は、暖冬で雪も少なく穏やかに時が流れていました。ところが、2月に入ってから中国に端を発する新型コロナウイルスが猛威を振るい始め、世界に大きな試練を与えることになりました。そのような中で、新学期は新型コロナウイルスへの対応を模索しながらのスタートとなりました。やすらぎ金沢教室は、今年度も一人ひとりに寄り添い、支援していきます。どうぞよろしくお祈りいたします。

令和2年度 スタッフ

室長	井波 充洋	(金沢中央高等学校校長)
副室長	谷村 誠一郎	(" 昼間制教頭)
相談員	藤田 耕造	
指導員	山崎 記英子	研修生 川西 恭子

ご挨拶

やすらぎ金沢教室 副室長 谷村 誠一郎

この度の定期人事異動で金沢中央高等学校昼間制・教頭を拝命し、石川県教育支援センターやすらぎ金沢教室の副室長も務めさせていただくことになりました谷村誠一郎と申します。どうぞよろしくお祈り申し上げます。

さて、私は5年前に管理職になるまで、高校野球部の監督を27年間しておりました。暑い日も寒い日も、朝早くから夜遅くまでグラウンドに立ち、ノックを打ち汗をかきながら泥んこになって野球部員と白球を追い、甲子園出場を目指す毎日を送っていました。

その時、いつも部員に言っていた私の好きな言葉に「初心生涯百錬剛」があります。百錬剛の【語意】は、何度も鍛えあげられた強さ。動じない意思。【解釈】は、人間は弱い生き物であり、時には弱さを見せることも必要であろう。でも、ただ甘えてばかりでは成長はない、目標に向かって鍛錬を積み重ね、挫折を味わいながら造り上げたものは人の心を動かす強さを秘めているということです。やがて、きっと弱さは強さに変わります。

やすらぎ金沢教室では、色々な不安や悩みなどで学校に行けなくなった生徒のための居場所を提供し、学校復帰や新たな進路実現に向けての相談や支援を行うところです。人間の弱さは誰もが持っています。困った時は、是非やすらぎ金沢教室を活用してください。

医療相談会

☆申込み問い合わせは、やすらぎ金沢教室までお電話下さい。

高校に入学したけれども、なかなか馴染むことができない。進級はしたけれども、新しいクラスで居場所を見つけることができない。これではいけないという思いばかりが募って、登校が辛く感じてしまう。保護者の方々も、お子様の気持ちを受け止めて、どうしていいのかわからない、辛い思いを抱えています。そんな時はまず、身近な人に相談しましょう。特に心や身体の不調など専門家のアドバイスが欲しい時、病院へ行くほどではないと思うことはありませんか。そんな時は、「やすらぎ金沢教室」の医療相談会を利用してください。ゆっくりと、時間をかけて悩みを聞いてもらうことで、かなり心の負担が軽減されます。また、医療機関につながる必要がある場合なども、適切なアドバイスがいただけます。気軽にご相談ください。

(生徒・保護者・教員対象)

第1回 5月14日(木) 14:00~16:00
第2回 5月21日(木) //
第3回 5月28日(木) //
講師 臨床心理士・公認心理師
柏谷真由美先生(金沢医科大学病院)
会場 やすらぎ金沢教室

今年度も28回開催します。
6月、10月の2回は岡田淳夫先生(松原病院)、他の26回は柏谷真由美先生が担当します。

やすらぎ金沢教室移転のお知らせ

やすらぎ金沢教室は、令和2年4月1日より、金沢中央高校校舎内に移転しました。金沢中央高校正門から入って、すぐ右手にある建物(やすらぎ金沢教室の旧建物)の後ろの建物になります。住所、電話番号等の変更はありません。



新しい移転場所

やすらぎ金沢教室の旧建物

金沢中央高校グラウンド